

町民ワークショップでの意見と反映状況 第1回

☆：WSの意見を得て反映

○：反映済

（今までの町民説明会【R6.7.20/R6.8.18/R7.5.18/R7.6.29】で要望をいただいて事業者の募集時に要求水準書に記載したものに沿ってプロポーザルで技術提案があったもの）

×：反映は難しい

－：今後の検討事項

①あなたが考える大磯町らしい庁舎		反映状況	対応
自然	海の眺望に配慮	○	各階海へ視線の抜ける庁舎 海へ開いた屋上広場
	ダイヤモンド富士を役場から見るができる	○	富士見テラス、3階ラウンジからの眺望を検討
	富士山の見える庁舎		
	海をイメージ		
意匠	現在の庁舎のデザインが好き	☆	外観計画・内装デザインのコンセプトへ反映 ・海・波をモチーフにしたデザイン ・駅舎も庁舎も「落ち着く」というコメントから、おおらかで町民が落ち着いて過ごせる空間 ・木質、アースカラー内装 ・北側のファザードに木材利用 ・テラスでの駅伝観戦など名物となりえる設え ・開放的で町民を迎え入れる外観 ・活動がそのまま外観に表れる庁舎
	大磯の建物に合った景観。大磯図書館のような雰囲気		
	大磯の駅舎を参考にした大磯らしさ		
	東海道の松並木のイメージを継承したファザード		
	土地の記憶や稜線に溶け込んだ外観の庁舎国道1号線の街並みになじむ庁舎		
	木材を取り入れている庁舎		
	モダンでアースカラーを取り入れた庁舎		
	従来の庁舎にない美しいデザイン		
	100年後にも観光資源として残る庁舎		
	新しく大磯に来た人に親しまれる、選ばれる庁舎		
	安かろう悪かろうではなく、こだわる部分にはお金をかけた庁舎		
	品がある町なので、安っぽい庁舎にしてほしくない。		
活動	皆が気楽に集まれる	○	1階の町民交流・協働スペース 情報発信コーナー ※要求水準書に記載あり
	年齢に関係なく集える庁舎		
	大磯の歴史、文化を世代間の違いなく学べる		
	観光等、来庁者に優しい庁舎		
	音楽や芸術など町民が憩える屋上広場	○	様々な用途に使用できるような屋上広場を設置
	相模湾を眺める快適な屋上広場		
	町民のためとなる3階ラウンジのあり方		
	職員との距離の近い庁舎	○	ワンフロアにまとめた執務エリア

仕様	ユニバーサルな多世代に優しい誰にも使いやすい庁舎	○	ユニバーサルデザイン
	低電磁波化した庁舎	—	実施設計にて検討
	脱落のなく、津波に強い外壁	○	耐震構造、I類相当（国の基準における最高位）で計画しています。 ※要求水準書に記載あり

②利用しやすい庁舎		反映状況	対応
共通	3階ではなく1階に住民が利用できる施設を設ける	○	1階に町民交流・協働スペース、情報発信スペースを計画しています。 ※要求水準書に記載あり
	非常用発電設備	○	設置します。 ※要求水準書に記載あり
	屋上に太陽光	○	設置します。 ※要求水準書に記載あり
	雨水タンク	○	設置します。 ※技術提案書に記載あり
	電気設備は津波の影響を受けないところに設置	○	2階以上に設置 ※要求水準書に記載あり
	耐久性が高い庁舎	○	耐震構造、I類相当（国の基準における最高位）で計画しています。 ※要求水準書に記載あり
	鳴立庵との一体的なオープンスペース	×	鳴立庵との間に広場を設けることは、敷地の配置上難しいです。 鳴立庵の緑化環境と調和のとれた外構計画を検討します。
	気軽に運動ができる場所のある庁舎	○	運動は、保健センターでの講習会（体操など）、屋上広場での軽いストレッチなどを考えています。
	海側からの避難経路	○	屋上広場は避難デッキとして計画しています。 ※要求水準書に記載あり
	歩き 自転車 車それぞれの利用者数を考慮した動線	☆	来庁者の多くは車利用であることから、 <u>町民窓口エリアを駐車場の南側に計画</u>
	ペット同伴OKな場所の設置	☆	<u>屋上広場などペット同伴エリアを計画します。</u>

共通	既存松を利用した内装	○	既存樹木の内装材やサイン等への活用を計画しています。 ※要求水準書に記載あり
	自然のエネルギーを有効活用	○	太陽光パネル、ハイサイド窓による自然採光・自然換気、昼光センサー調光制御 ※要求水準書、技術提案書に記載あり
	非常時のWi-Fi、LANの整備	—	新庁舎ネットワーク整備事業（別途工事）にて整備予定
	エスカレーターの利用	×	上下移動はエレベーターを使用 エスカレーターは設置場所の確保が面積上難しいこと、エレベーターに比べ転倒などの事故リスクやバリアフリーの観点から設置いたしません。
	備蓄倉庫を広く	○	防災備蓄倉庫を計画しています。 ※要求水準書に記載あり
	庁舎機能の分散化。特定の利用用途に絞って設計しない（詳細の作り込みをしない）	○	1階情報発信スペースは壁で区切らず、多目的利用を可能にしています。執務室は2階にワンフロアで計画しています。 ※要求水準書に記載あり 将来の庁内の組織改編や変化する社会需要に柔軟に対応できるよう、間仕切りや設備等の変更がしやすいフレキシビリティを確保した計画とすること。
	電磁波を遮断する部屋をひと部屋を設けてほしい	—	実施設計にて検討します。
駐車場	駐車場の有料化	○	新庁舎駐車場は機械式の有料化で計画 ※要求水準書に記載あり
	駐車場に屋根が欲しい	×	身障者用駐車場等の一部には屋根を設置しますが、全ての駐車場に屋根を設置することはできません。
	駐車場台数を少なくとも70～80台を確保できるように（現状50台） レントゲン車なども停められるように。居心地がよくなると庁舎集合して何かをすることも考えられるので、それを見越した台数設定	×	敷地面積に限りがあることから、現庁舎よりも駐車台数を増やした58台で計画しています。レントゲン車も駐車可能です。
	広々した駐車場		
議場	議場を災害時や平時に別の用途で利用	○	議場を多目的に活用できるよう、床面をフラットに、可動式の家具を計画しています。 議場の多目的利用に関しては、今後も議会と協議して進めます。 ※要求水準書に記載あり
	音楽発表のできるホール		

会議室	期日前投票のできる場（会議室等）	○	1階で投票ができるよう研修室・会議室を配置しています。 ※要求水準書に記載あり
	大きな会議室を可動間仕切りでいくつかに分割	☆	<u>1階町民交流・協働スペースに可動式間仕切りを設置し、町民が会議室として利用できるよう計画します。</u>
	地域住民も利用し易い会議室		
	登録者・団体への貸会議室や貸スペース 予約システムの簡素化		
町民ロビー	子供の学習スペース	○	町民ロビーは、情報発信スペース、福祉ショップを設置し、打合せや休憩スペースなど多目的な利用を想定しています。
	子連れが集まることが出来る場所が少ないので、そのようなラウンジスペース		
	いつでも立ち寄れるコーナー		
	立ち寄りやすい ベンチ等おく		
	散歩のときに一休みできる		
	早い時間からやっているカフェ		
	飲食が可能なスペースがある		
	市民グループの活動スペース ロッカー	×	1階の町民ロビー、町民交流・協働スペースの利用を想定しています。団体用ロッカーの設置は利用者を限定しない利用、施設の多目的利用のため難しいですが、今後の運用の中で検討します。
町民ロビー	観光ルートになる 観光案内	○	情報発信スペースに観光案内コーナーを設置し、明治記念大磯邸園のパンフレットや案内・ルート等の掲示を計画しています。 ※要求水準書に記載あり
	明治記念公園などと連携しているような機能		
	執務機能は極力絞って、町民利用スペース（子育て、学習、高齢者利用、防災拠点）を拡充してほしい	○	執務室については2階フロアに集約し、1階に各世代が過ごせる場として町民ロビーを計画しています。
	屋上テラスは土日也能える 町民いこいの場 日射対策	☆	<u>日射対策として広場の一部にテントをかけられるよう計画します。</u> 土日や開放時間など管理面に関しては今後検討しますが、閉庁日の利用ができるようセキュリティや動線などの問題がクリアできるように検討します。
	屋上広場へのアプローチ ユニバーサルに	○	エレベーターで3階に着床し、スロープにてアクセス可能な計画としています。

町民ワークショップでの意見と反映状況 第2回

☆：WSの意見を得て反映

○：反映済

（今までの町民説明会【R6.7.20/R6.8.18/R7.5.18/R7.6.29】で要望をいただいて事業者の募集時に要求水準書に記載したものに沿ってプロポーザルで技術提案があったもの）

×：反映は難しい

－：今後の検討事項

庁舎をより利用しやすくするアイデア		反映状況	対応
コンセプト 外観	大磯のシンボルとなる庁舎	☆	外観計画・内装デザインのコンセプトへ反映
	景観を壊さず観光資源の次世代への継承		
	明確なコンセプトを体現するファサードデザイン		
	フレキシブルでありながらも特化したものがレガシーとなるデザイン		
	公助、私助、共助の連携		
	育った子どもが戻ってきたいと思える場所		
	環境配慮や、構造形式として、明確なコンセプト		
防災	安心、安全、フェーズフリー、災害防災施設	○	かまどベンチやマンホールトイレ等を設置します。 ※要求水準書に記載あり
	防災機能が充実した屋上広場	○	津波発生時に地域住民が100人程度避難できる展望（避難）デッキを設けることと計画しています。 ※要求水準書に記載あり
バリアフリー	バリアフリー、歩行困難者への対応	○	「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の整備基準を満たした計画とします。 ※要求水準書に記載あり 駐車場からエレベーターでアクセスし、執務室は2階のワンフロアとし、手続きで課を移動する際も上下移動せずに済むように計画しました。
会議室	会議室の町民利用	☆	<u>1階町民交流・協働スペースに可動式間仕切りを設置し、町民が会議室として利用できるよう計画します。</u>
	多目的に利用できるパーティションの会議室		
	可動スペースにして、フレキシブルな使い方に対応		
窓口	相談のしやすい場所	○	来庁者が安心して利用できるように、プライバシーの保護に配慮した個別ブースや個別相談ブース、相談室を設置します。 ※要求水準書に記載あり

町民 ロビー	多世代が勉強や軽い運動ができる場	○	1階の町民ロビー、町民協働・交流スペースは、イベント、情報発信スペース、打合せ、休憩、勉強、作品展示など多目的に利用できるよう計画しています。 運動は、保健センターでの講習会（体操など）、屋上広場での軽いストレッチなどを考えています。
	お話し会など、高齢者や子供世代を分けずにイベントを行う		
	高齢者も集まって過ごせる場所		
	子供たちの作品展示		
	ロビーにて腰掛けられる場所が欲しい		
	車椅子、子供連れ、杖をついた人等が気軽に立ち寄って休憩できるスペース		
	海側に設けられた明るい町民交流スペース		
	庁舎に立ち寄る理由を設けられる多様な使用を可能にする		
	飲食ができ、一時的に子供を預けられるスペース	×	一時預かり所の設置は、人員の配置、建物面積の都合上困難です。
	土日祝の施設開放	—	施設の利用方法については今後の運用の中で検討しますが、閉庁日に1階など一部エリアを開放できるようセキュリティ区画を計画しています。
議場	音楽ホールとして使える議場	○	議場を多目的に活用できるよう、床面をフラットに、可動式の家具を計画しています。議場家具を議場内に収納することは、面積上難しいですが、ほかの部屋へ収納することを検討しています。 議場の多目的利用に関しては、今後も議会と協議して進めます。 ※要求水準書に記載あり
	家具が収納できる議場		
屋上 広場	屋上日よけテント、水電気設備の充実	☆	<u>日射対策として屋上広場の一部にテント、水栓、電源設備を計画します。</u>
	雨天や、日射を遮る全天候型の屋上広場		
	相模湾や、富士山、鳴立庵を一望できる屋上広場	—	屋上デッキは相模湾が一望できる計画としており、富士山は北側の富士見テラスを計画しています。鳴立庵は建物配置から難しいです。
	屋上広場の活用（保育園との連携、イベントの開催）	—	屋上広場の活用は、今後運用の中で検討します。
屋外	キッチンカーの滞在できる場所	—	今後の運用の中で検討しますが、平日の駐車場は来庁者利用で余裕がないため、イベント開催時などに駐車場を使用することで考えています。
鳴立庵	鳴立庵との一体利用	—	役場側からの鳴立庵への出入りなどは管理上難しいですが、鳴立庵の緑化環境と調和のとれた外構計画を検討します。
	屋上広場や庁舎から鳴立庵へ観光客が行き来する動線		
その他	電磁波フリーのスペースを設ける	—	実施設計にて検討します。